

## 平成30年度 難波中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様に説明責任を果たすことが重要であると考え、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、学校が各調査の結果や各調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、各調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにし、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

### 1 「全国学力・学習状況調査」の調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準向上の観点から、生徒の学力や学習状況を継続的に把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

### 1 全国学力・学習状況調査

学年 実施月日		生徒数 (人)	平均正答率(%)					平均無解答率(%)				
			国語A	国語B	数学A	数学B	理科	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
3年	学校	60	68	51	56	35	54	4.2	4.9	5.2	22.7	8.2
	大阪市	—	74	58	63	44	63	3.6	4.1	3.7	14.9	5.9
4月17日	全国	—	76.1	61.2	66.1	46.9	66.1	3.1	3.0	3.3	12.6	5.0

# 平成30年度 難波中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

## 調査結果から

### 【成果と課題】

#### [国語]

国語A・Bの標準化得点率は、昨年とほぼ変わらなかった。質問紙調査の「読書の時間」という問いで、1日あたり2時間以上していると回答した割合が全国平均の2倍以上あり、読書習慣の向上も安定した成績につながっていると考えられる。

#### [数学]

昨年と比べ、数学Aの標準化得点率が2ポイント、数学Bの標準化得点率が5ポイント下降した。特に、「資料の活用」の領域の正答率が低く、獲得した知識をどのように活用したらよいか、ができない生徒が多いと考えられる。宿題や実践問題を解していく取組みを増やしていく、応用問題にも対応できるようにさせてていきたい。

#### [理科]

物理的分野と生物的分野の正答率が全国平均と比べて大きく低く、「なぜこのような結果になるか」を理論的に導き出すことに慣れていない、と考えられる。基礎的知識の活用に課題がみられる。

・無回答率はどの教科でも全国平均を上回った。最後まであきらめずに問題に取り組める姿勢を身につけられるよう、問題に対するさまざまなアプローチの方法を考えさせてていきたい。

### 【今後に向けて】

#### [国語]

「書くこと」の領域の正答率が全国平均と大きく差が開いている。質問紙調査の「自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか」に肯定的に回答した生徒の割合が全国平均と比べて2倍近くあるので、自分の考えを発表する機会が与えられるよう、授業中に発表する機会を増やす、意見交換できる方法を考える、など授業内容の取組みの変化を進めていく必要性があると考える。さらに、学校行事などの事後指導においても作文を書いたり、意見発表会を行うなどの横断的な取組みで補うようにしていく。

#### [数学]

質問紙調査の「数学の問題の解き方が分からぬときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか」、「数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか」に肯定的に回答した生徒の割合がとても低く、今後は授業で問題を解いていく機会を増やしていく、さまざまな解法ができるようにしていくかなければならない。また、ここ数年続いている基礎の関数と、式の発展問題の正答率の低さの課題は解消されない今まで、「関数」は習熟度別少人数授業をいかし、関数そのものの概念の理解を深めること、「式の発展問題」においては、朝学習や宿題等で年間通して解く問題量を増やしていくことに取り組んでいく。

#### [理科]

どの領域とも、基本的な知識をどのように使って問題を解いていくかがでておらず、実践問題を通して発問に対する答えの導き方を学んでいく必要がある。質問紙調査の「理科の授業で、観察や実験の結果をもとに考察していますか」に肯定的に回答する生徒の割合が低く、授業において観察・実験の結果をもとに、どのような結論を導いていくかを考えさせる機会を増やしていく。

#### [質問紙調査から]

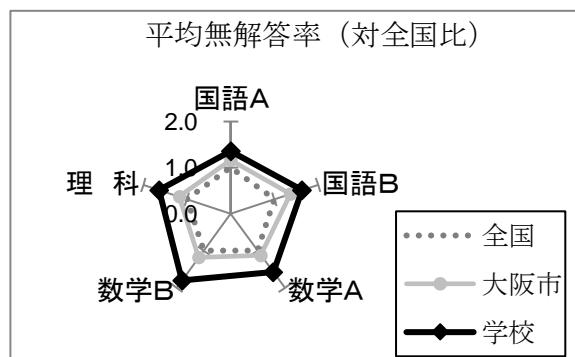
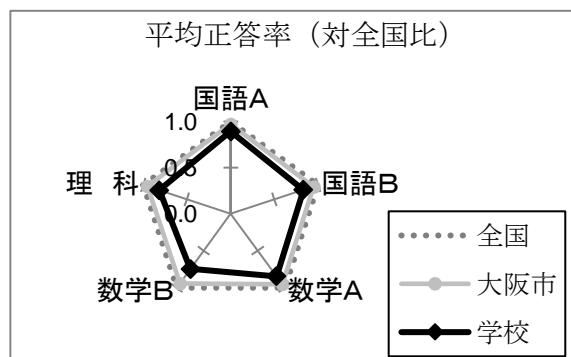
生活習慣においては、就寝時間、起床時間が一定していない生徒が多く、携帯電話やゲームなどの影響で規則正しい生活が送れていないと考えられる。保護者にも協力していただきながら、安定した学校生活を送れるようにさせてていきたい。また、自分で計画を立てて勉強をしている生徒の割合が高く、「勉強をしなければいけない」という意識は高いように思われる。しかし、「自分にはよいところがあると思う」の肯定的回答率が低く、自信のなさや自尊感情の低さが表れている。1つ1つの課題を少しずつ解決していくことで、達成感を向上心に変え、学力向上への大きな推進力にしていく必要性が求められる。さらに、地域や社会で起こっている問題や出来事に关心がある生徒が多く、これを自分の将来の夢や目標につなげていく取組みも重要であると考える。

# 平成30年度 難波中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

## 全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

### 【 全 体 】

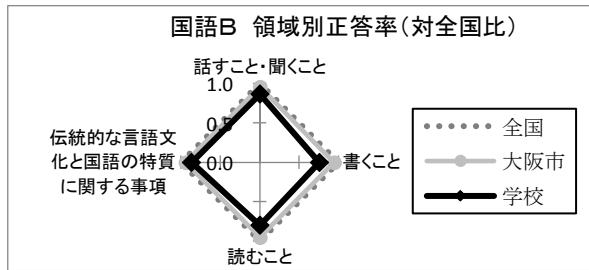
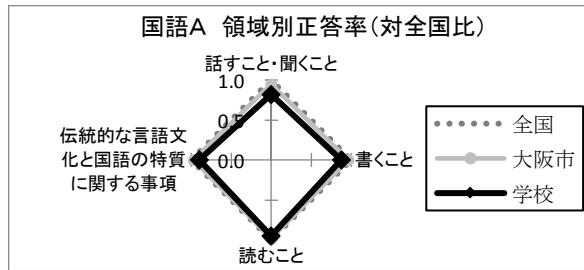
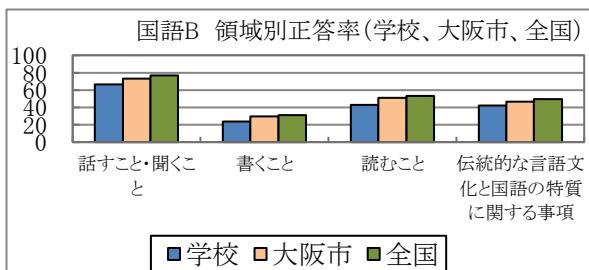
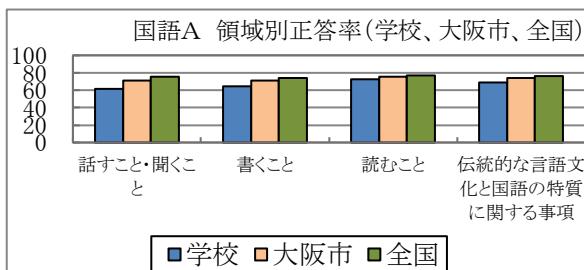
	平均正答率(%)					平均無解答率(%)				
	国語A	国語B	数学A	数学B	理科	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
学校	68	51	56	35	54	4.2	4.9	5.2	22.7	8.2
大阪市	74	58	63	44	63	3.6	4.1	3.7	14.9	5.9
全国	76.1	61.2	66.1	46.9	66.1	3.1	3.0	3.3	12.6	5.0



### 【 国 語 】

A 問 題	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	3	61.6	71.2
	書くこと	4	64.8	71.1
	読むこと	4	72.9	75.3
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	21	68.8	74.3
				76.5

B 問 題	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	3	66.1	73.3
	書くこと	2	23.7	29.5
	読むこと	6	42.9	50.9
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	1	42.4	46.3
				49.2

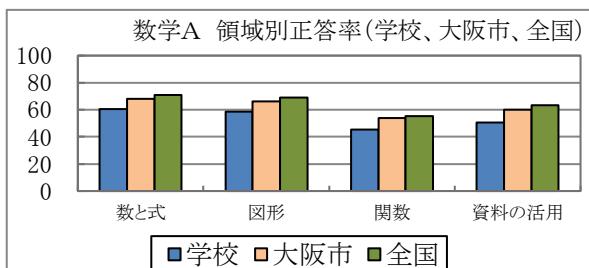


平成30年度 難波中学校のあゆみ  
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

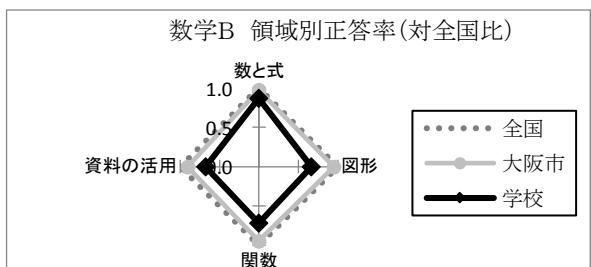
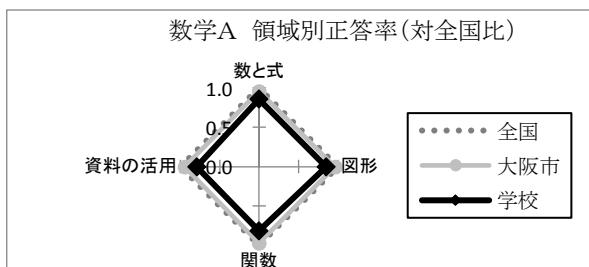
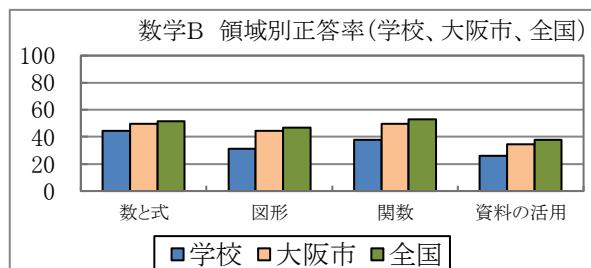
全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【 数 学 】

A 問 題	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
学習指導要領の領域等	数と式	12	60.7	68.1
	図形	12	58.8	66.3
	関数	8	45.3	53.9
	資料の活用	4	50.4	60.1

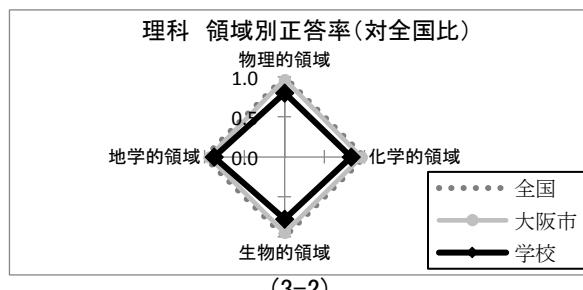
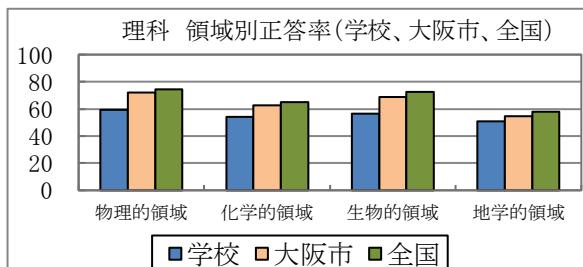


B 問 題	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
学習指導要領の領域等	数と式	4	44.5	49.8
	図形	3	31.1	44.4
	関数	3	37.9	49.8
	資料の活用	4	25.8	34.5



【 理 科 】

学習指導要領の領域等	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
第1分野	物理的領域	7	59.5	72.1
	化学的領域	8	54.2	62.4
第2分野	生物的領域	6	56.4	68.9
	地学的領域	7	51.0	54.5



平成30年度 難波中学校のあゆみ  
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

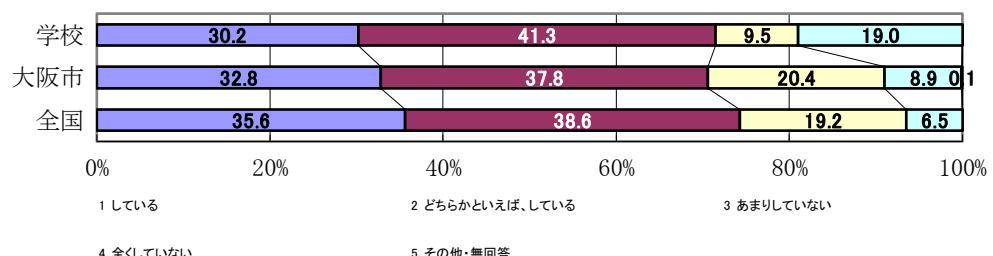
生徒質問紙より

□1 □2 □3 □4 □5 □6 □7 □8

質問番号
質問事項

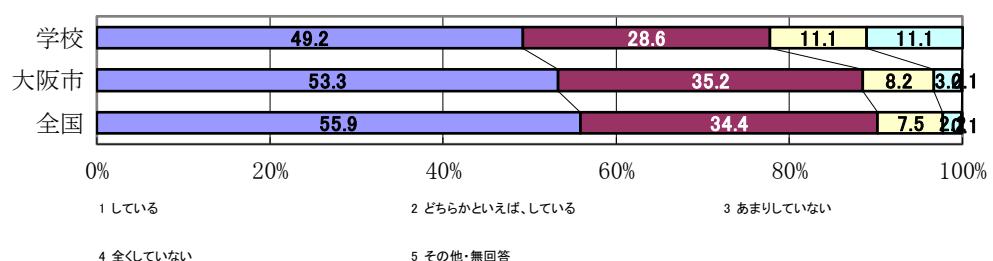
8

毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか



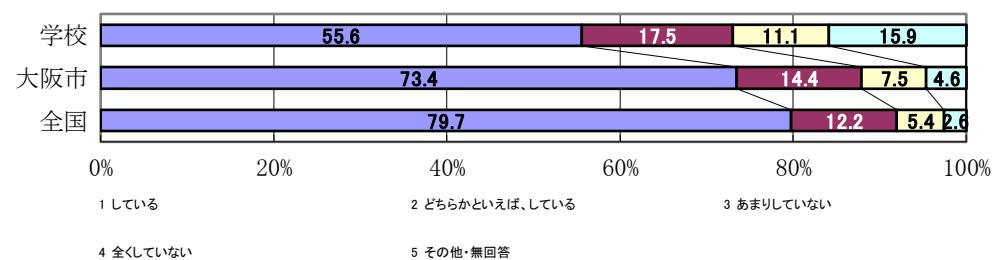
9

毎日、同じくらいの時刻に起きていますか



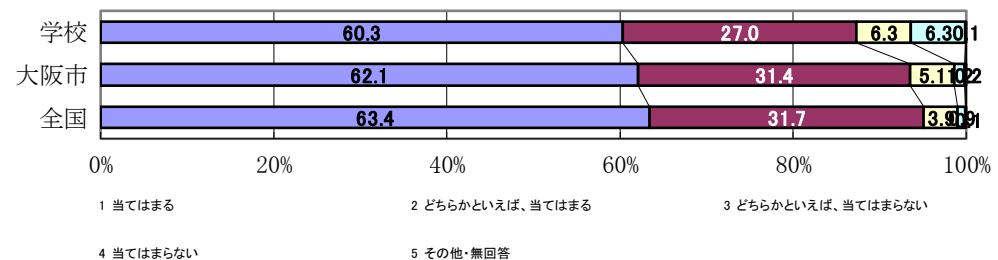
7

朝食を毎日食べていますか



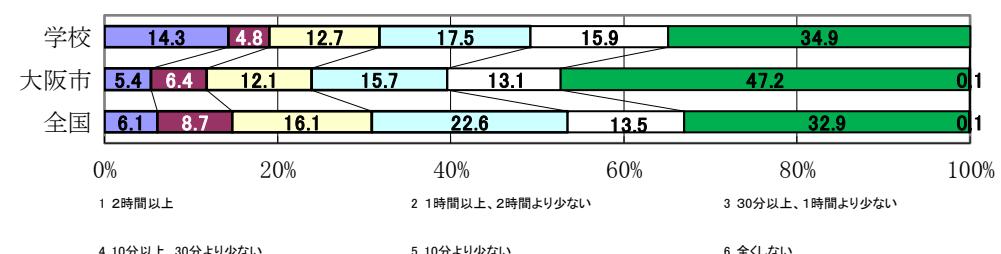
4

学校の規則を守っていますか



15

学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日), 1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)



平成30年度 難波中学校のあゆみ  
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

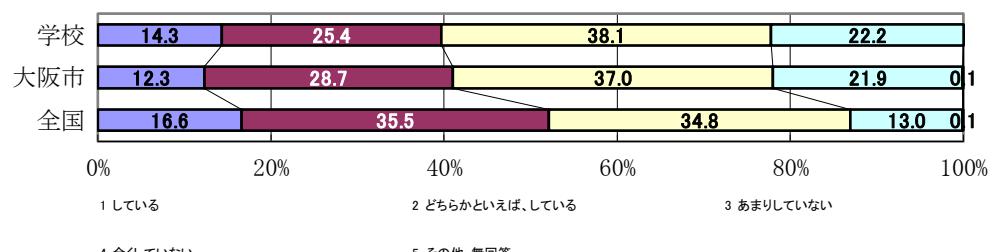
生徒質問紙より

■1 ■2 ■3 ■4 ■5 ■6 ■7 ■8

質問番号
質問事項

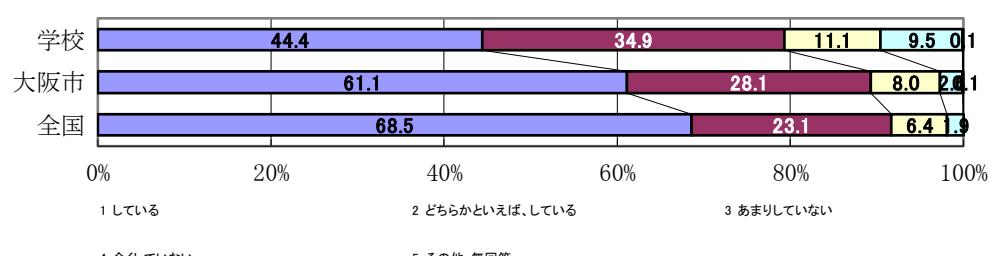
10

家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか



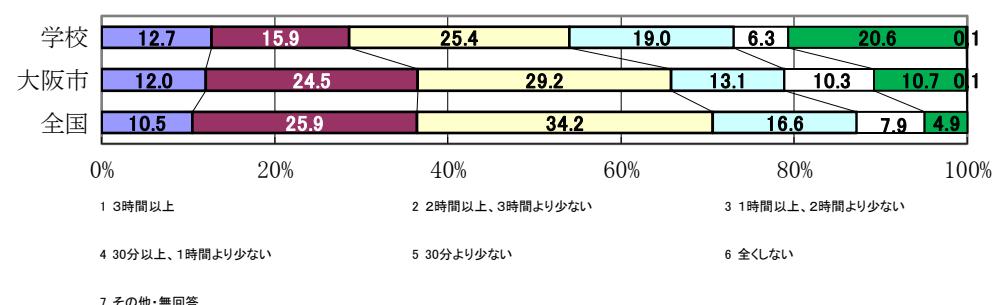
11

家で、学校の宿題をしていますか



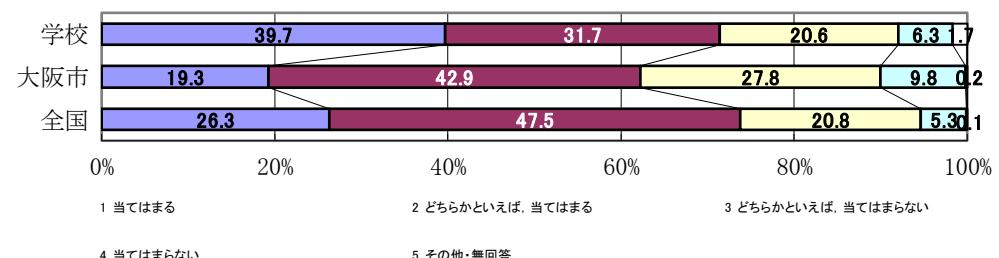
14

学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日), 1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか (学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わって)



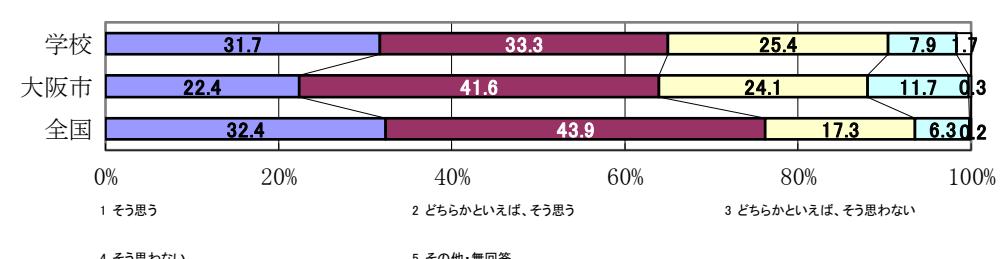
52

1, 2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか



54

生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか



平成30年度 難波中学校のあゆみ  
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

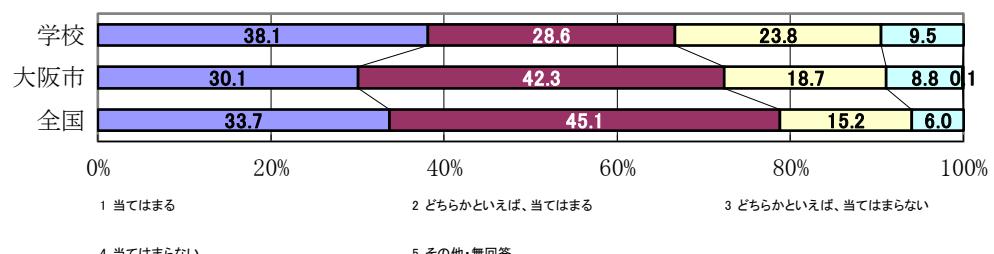
生徒質問紙より

□1 □2 □3 □4 □5 □6 □7 □8

質問番号
質問事項

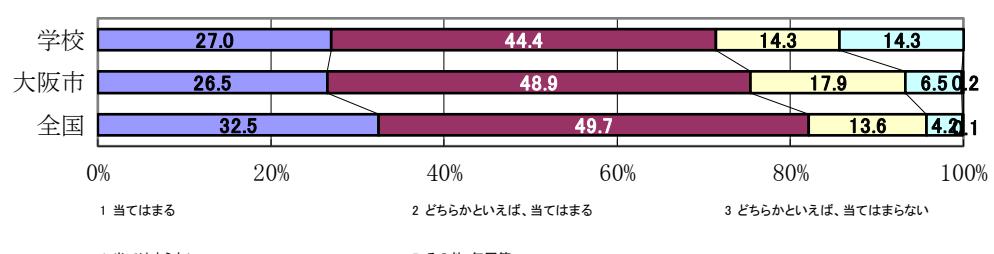
1

自分には、よいところがあると思いますか



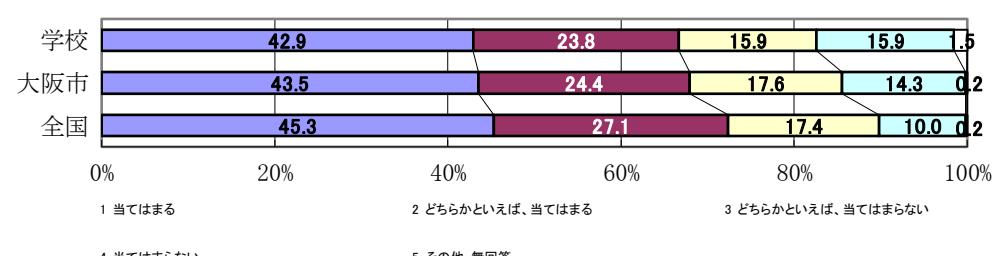
2

先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか



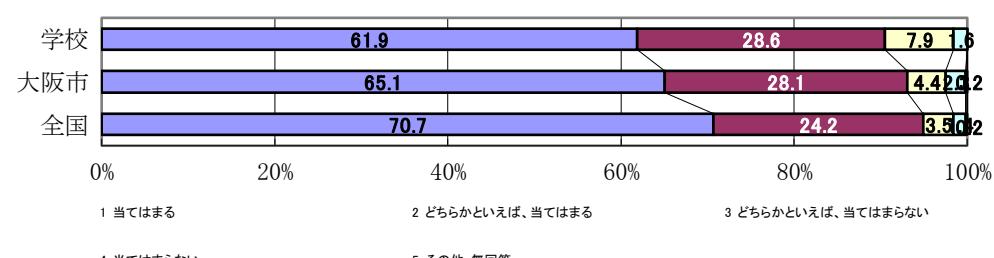
3

将来の夢や目標を持っていますか



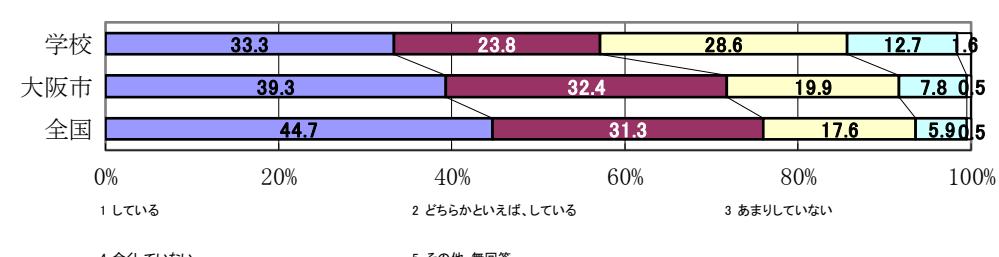
6

人の役に立つ人間になりたいと思いますか



18

家人の人(兄弟姉妹を除く)と学校での出来事について話をしますか



**平成30年度 難波中学校のあゆみ  
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—**

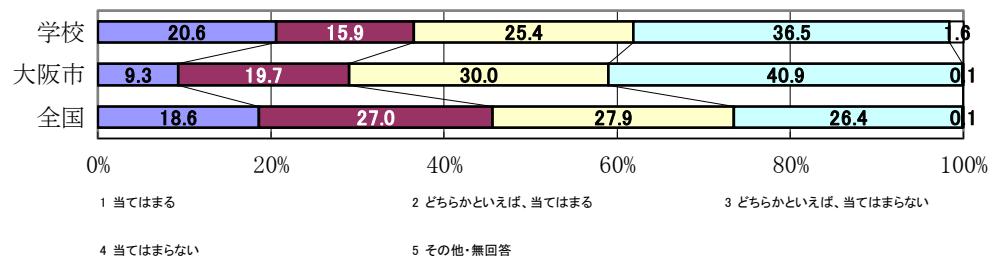
**生徒質問紙より**

□1 □2 □3 □4 □5 □6 □7 □8

質問番号	
質問事項	

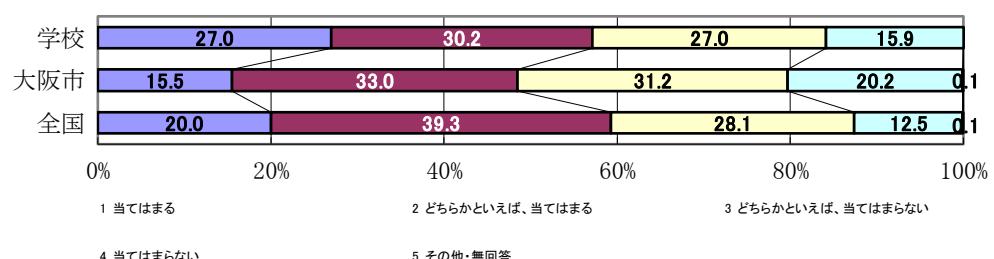
20

今住んでいる地域の行事に参加していますか



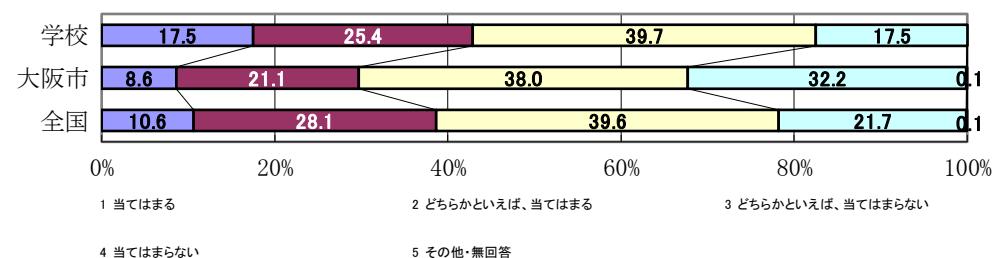
21

地域や社会で起こっている問題や出来事に 관심がありますか



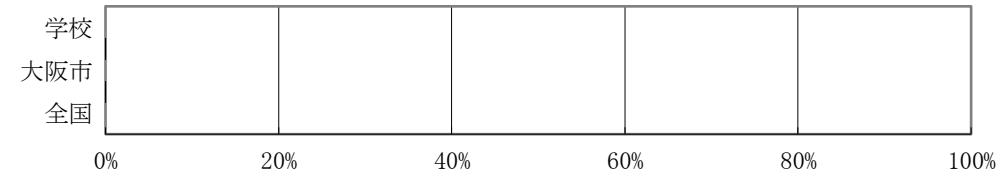
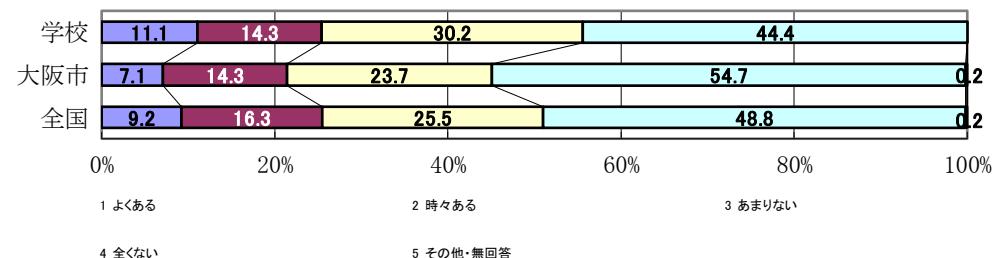
22

地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか



24

地域の大人(学校や塾・習い事の先生を除く)に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありますか



**平成30年度 難波中学校のあゆみ  
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—**

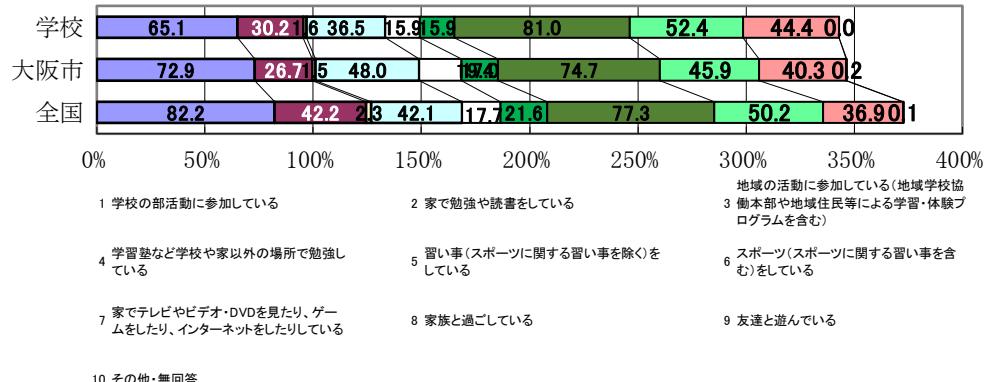
**生徒質問紙より**

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8 ■9 ■10 ■11

質問番号
質問事項

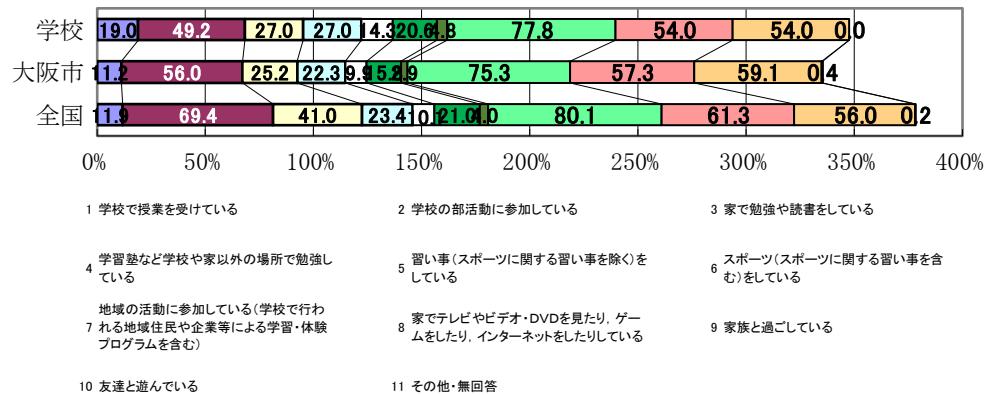
**16**

放課後に何をして過ごすことが多いですか



**17**

週末に何をして過ごすことが多いですか



平成30年度 難波中学校のあゆみ  
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

学校質問紙より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8

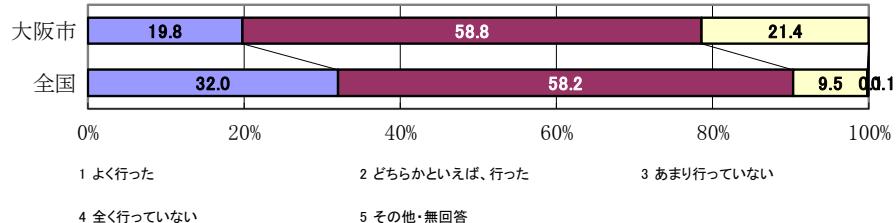
質問番号

質問事項

63

調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、生徒に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えるようにしましたか(国語／数学共通)

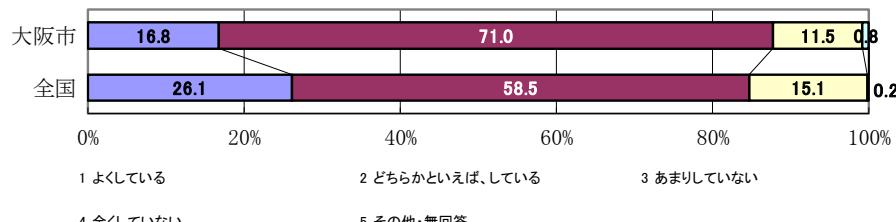
学校 「よく行った」を選択



18

指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか

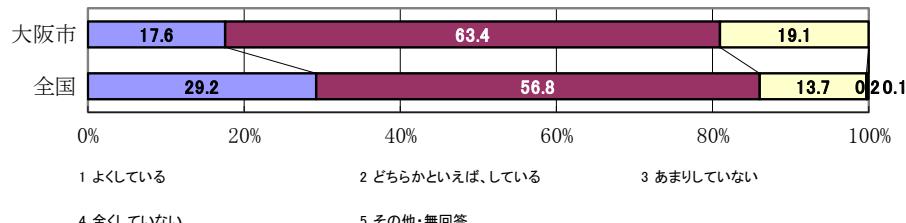
学校 「よくしている」を選択



77

学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりしていますか

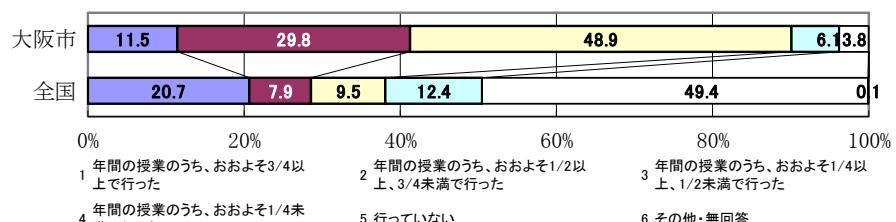
学校 「よくしている」を選択



34

調査対象学年の生徒に対して、数学の授業において、前年度に、習熟の早いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにしましたか

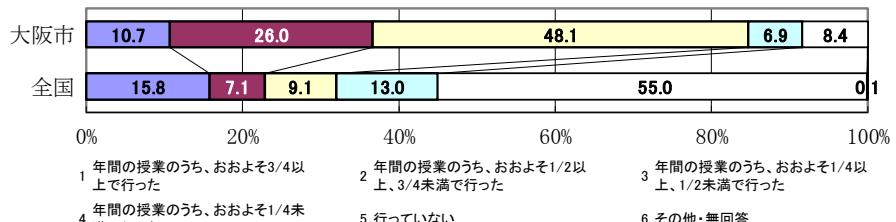
学校 「年間の授業のうち、おおよそ3/4以上で行った」を選択



35

調査対象学年の生徒に対して、数学の授業において、前年度に、習熟の早いグループに対して少人数による指導を行い、発展的な内容を扱いましたか

学校 「年間の授業のうち、おおよそ3/4以上で行った」を選択



平成30年度 難波中学校のあゆみ  
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

学校質問紙より

1 2 3 4 5 6 7 8

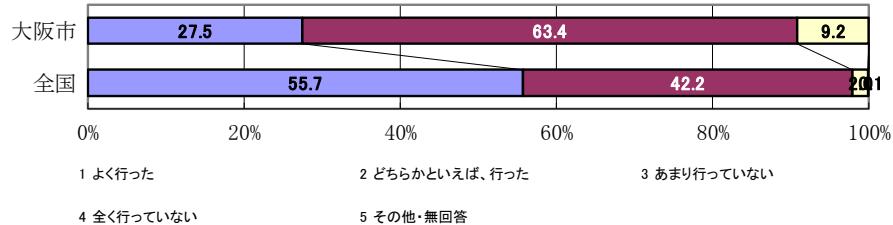
質問番号

質問事項

29

調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、学校生活の中で、生徒一人一人のよい点や可能性を見付け評価する(褒めるなど)取組をどの程度行いましたか

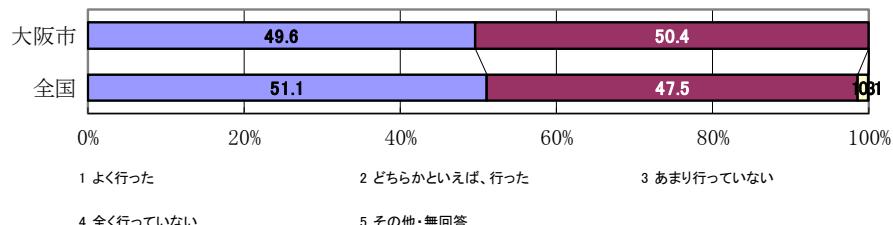
学校 「よく行った」を選択



22

調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしましたか

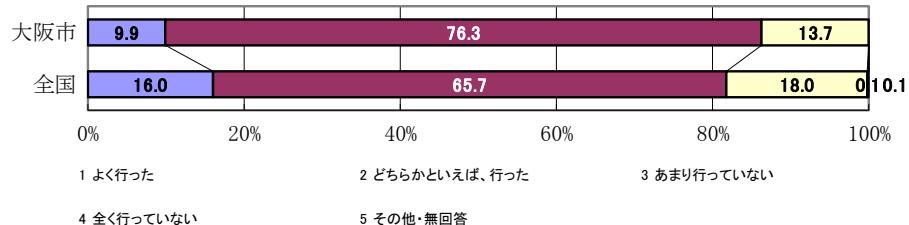
学校 「よく行った」を選択



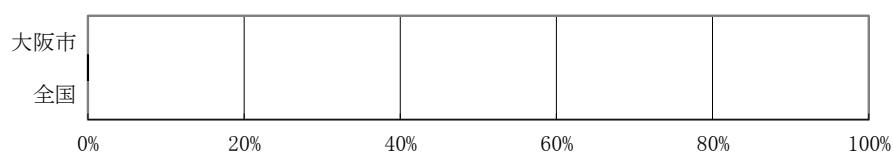
26

調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、教科等の指導に当たって、地域や社会で起こっている問題や出来事を学習の題材として取り扱いましたか

学校 「よく行った」を選択



学校 「」を選択



学校 「」を選択

